

令和4年度 第1回文化財審議会会議録

- ・日 時 令和5年1月30日(月)
開会13時30分 閉会15時20分
 - ・場 所 野栄総合支所2階 学習室
 - ・出席委員 加瀬靖之委員 八木幸市委員 西山太郎委員
依知川雅一委員 平野雅一委員 田中増雄委員
及川大樹委員 藤崎宏道委員 平山洋委員
 - ・欠席委員 土屋安成委員
 - ・出席職員 教育長 二村好美
(事務局) 生涯学習課長 畔蒜稔行
生涯学習班副主幹 熱田誠寛
生涯学習班副主査 増田泰之
- 1 開 会
 - 2 教育長あいさつ
 - 3 役員（会長・副会長）選出
会長に加瀬靖之委員、副会長に八木幸市委員を選出した。
 - 4 会長・副会長あいさつ
 - 5 議 題
 - 1) 令和4年度文化財関係事業について（報告事項）
事務局 令和4年度文化財関係事業について報告。
 - 2) 「熊野神社の御正体」の指定について（協議事項）
事務局 「熊野神社の御正体」について説明。
委員A 御正体の寸法を測る必要があると思う。また、御正体の裏面の写真は撮れないか。
委員B 正式な実測はできていない。神社改修が完了していないため、現在は別の場所に仮置きされている。指定となった際には、細かい実測や写真撮影等の対応をしておいた方がいいか。また、神社役員が今年度で交代してしまうため、指定申請に至る経緯もあるので、今年度内での対応が

望ましい。

会 長 指定となった際には、実測等の対応をとることとしてよいか。他に意見はないか。

会 長 それでは、「熊野神社の御正体」の指定について、賛成の方は挙手をお願いしたい。

委 員 (賛成多数)

3) 「白山神社の絵馬」の指定について（協議事項）

事務局 「白山神社の絵馬」について説明。

委員A 名称を「絵馬」としているが、「奉納額」でもよいのではないか。また、寸法も知りたい。種類を「絵画」とする場合、「絵画」として優れているか否かが評価につながってくる。当時の地域の様子を伝えるものとして「民俗文化財」としてもよいのではないか。

委員B 昨年、いすみ市の美術館に行った際、漁師が奉納した額が「絵馬」という名称で指定されていた。正式名称を決める際には、事務局から千葉県などの指導を受けてはいかがか。寸法については実測ができていないので、先ほどと同様、指定となった際に後追い調査を行えばよいと思う。

事務局 文化財の種類について、県内の指定文化財の事例を調査したところ、「絵馬」と名の付くものは「絵画」か「民俗文化財」のどちらかであった。指定となった際には、千葉県などの指導を仰ぎたい。

会 長 文化財は本来あるべき場所に配置されるのが文化財としての在り方だと思うが、額が飾られている拝殿内の環境に懸念がある。保存対策についての考えはいかがか。

事務局 管内や近隣市町村の事例を参考に、千葉県などの指導を仰ぎ、保存対策について研究して参りたい。

会 長 他に意見はないか。

会 長 それでは、「白山神社の絵馬」の指定について、賛成の方は挙手をお願いしたい。

委 員 (賛成多数)

4) 「十二所神社の力石」の指定について（協議事項）

事務局 「十二所神社の力石」について説明。

会 長 市内の力石の状況について知りたい。

委員B 昭和40～50年代の調査によると、大寺の熊野神社や大浦の瘡大神に力石らしきものがあったとの記載があるが、現在は見当たらない。また、八坂神社の力石については昭和50年代に一時行方不明となり、その後、元に戻された経緯がある。十二所神社の力石については、本日の現地視察で見た通り、神社側で台座にしっかりと固定しているため、保存の観点で言えば、紛失の心配は少ないと思われる。

事務局 参考資料とした『千葉の力石』（高島慎助著）によると、市内では瘡大神（大浦）、八坂神社（小高）、大寺の神社、内山・飯塚の寺に力石があったとの記載があるが、この中で現存が確認できるのは八坂神社の力石のみである。

会 長 他に意見はないか。

会 長 それでは、「十二所神社の力石」の指定について、賛成の方は挙手をお願いしたい。

委 員 （賛成多数）

5) その他

委員A 文化財の指定にあたっては、寸法を測れるものは測定して資料への追加を求む。また、力石に関しては石材の種類について調べ、資料への追加を求む。

事務局 今後、調査し対応する。状況により委員の協力をお願いしたい。

会 長 後日、第2次匝瑳市総合計画中期基本計画策定に係る団体懇談会に出席予定だが、何か伝えたいことがあれば意見を求む。私としては、文化財の紛失を未然に防ぎ、適切な保存を図るため、文化財を集約して所蔵できる場所の確保を求めたいと考えている。

6 閉 会